

9/28
10/30

教育委員会で事業等を点検・評価

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行っています。

評価委員として、茨城大学人文社会科学部教授西野由希子氏、元県職員新家洋一氏及び元県教職員栗田将夫氏の3人に委嘱し、令和元年度の活動状況及び事務事業のうち6事業について、点検・評価を実施しました。

その結果、教育委員会会議の開催状況、協議、報告等は適正に執行されているとの意見が出されました。また、点検評価対象の6事業については、

「拡充」2事業、「現行どおり」3事業、「見直し」1事業と評価されました。「拡充」と評価された事業のうち、「公民館講座開催事業（大宮公民館）」では、公民館講座は市民にとって最も身近な学習機会となっており、より充実した講座運営を期待するとの意見が出されました。

今後も、市教育委員会では、毎年教育行政点検評価を実施し、教育委員会活動の透明性を高め、市民の方から信頼される教育行政を推進していきます。

※その他の意見等については、市ホームページをご覧ください。



▲点検・評価の様子

10/29
11/5

村田小学校でさつまいも掘り体験

村田小学校では、進んで勤労・生産する態度を育てることや異学年で活動することにより望ましい人間関係を築くことを目的として、おやじの会の方の協力をいただき、さつまいもの苗植えから収穫までの生産活動を行っています。

さつまいも掘り当日は、掘りやすいように、おやじの会の方と、6年生児童で、さつまいものつる切りやマルチ剥がしを行いました。

子供たちは、ペア学年（低学年と高学年）ごとに協力しながら、ていねいにさつまいもを掘り、大きなさつまいもに歓声をあげていました。天気も良く、大収穫となりました。収穫したさつまいもは、11月5日に行われた収穫のつどいで、重さ比べをしたり変わった形のさつまいもに名前をつけたりして、学年ごとに発表し、笑い拍手で盛り上がりました。



▲おやじの会の皆さん、ありがとうございました



▲一生懸命掘りました



▲ネズミみたいなサツマイモみつけたよ！

10/25

宗次郎森の音楽会 in常陸大宮

緒川地域のオカリナの森「野外音楽堂」で、常陸大宮大使でオカリナ奏者の宗次郎氏による演奏会が開かれました。

オカリナの澄んだ音色はとても心地よく、豊かな自然の中に響き渡り、参加した方々は癒しのひと時を過ごしました。



▲オカリナ奏者 宗次郎氏

11/11

大賀小学校 日本会議茨城 「教育奨励賞」受賞

大賀小学校（後藤 孝行校長）が教育奨励賞を受賞し、神社庁で贈呈式が行われました。

この賞は、日本会議茨城が、日本の伝統と文化を次世代に承継する運動を展開しており、大賀小学校での特色ある教育活動が認められての受賞となりました。



▲おめでとうございます

11/18

常陸大宮市赤十字奉仕団研修会開催

緒川総合センターにて常陸大宮市赤十字奉仕団研修会を開催しました。

赤十字奉仕団とは、赤十字の博愛人道の精神に基づき様々な奉仕活動を行う団体です。

常陸大宮市赤十字奉仕団では、市長を地区長とし、各地域の区長会長を分団長として配置し、区・班に加入している方々を班員としています。また、常陸大宮市赤十字奉仕団の役員として、区長会、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、社会福祉協議会から委員が選出されています。

今回の研修会では、5班に分かれて段ボールベッドや簡易テントの組み立ての体験と、炊き出し要請があった場合を想定して100人分作るにはどのような献立がふさわしいか、どの程度の材料が必要かなど、班ごとに検討しました。

また、炊き出し用かまどを使って豚汁や梅塩昆

布ご飯作りにも挑戦しました。

実際に作ってみることで、かかる時間や必要な道具など様々な課題を確認できました。

皆さんのご家庭の災害用備蓄品も、災害が起きた時を想定して実際に使用したり、作ってみるなど、是非一度試してみたいはいかがでしょうか。



▲災害用炊き出し袋を使用したご飯作りの様子

11/13

県功労者表彰

県勢の発展に著しい功績があった方々をたたえる茨城県表彰式が、茨城県庁で開催され、本市からは、小河原 欣也さんが、功績者表彰（個人）として表彰されました。

小河原さんは、社会福祉法人清河会理事長、茨城県砂利採取組合連合会会長を務めており、多年にわたり特別養護老人ホームや地域包括支援センターの開設・運営に尽力され、高齢者福祉の向上に貢献されました。



▲おめでとうございます

11/16・18・24

公立保育所等で 食育のおはなし

11月24日の和食の日になみ、大内栄養士が公立保育所・認定こども園の子供たちに向けて食育の話をしました。

今回のテーマは「魚」。魚離れが進む現在、魚を食事に取り入れてもらおうと企画しました。初めは、子供たちの好きなお寿司を聞き、そのお寿司の魚はどんな形で、大きさはどのぐらいかクイズ形式で楽しく学びました。

その後は、必要な栄養素やバランスが取れた和食について説明。魚を食べることで、目や頭が良くなったり身体が丈夫になるという話を、子供たちは興味深く聞いていました。



▲興味深々な子供たち

11/29

ふるさと再発見ウォーキング ～檜沢の秋と歴史を満喫編～

晩秋の11月29日、ふるさと再発見ウォーキングを開催しました。地元を歩くことで地域の良さを再発見しようというコンセプトで企画しているこのシリーズは、平成27年に始まり、今回で第13回目となりました。

美和運動公園を発着とし、檜沢地域の紅葉した山々を見ながら、満福寺や檜沢城跡、鹿島神社を巡りました。各見学地では、満福寺の小暮住職、下檜沢地域の和知区長と小室区長、森と地域の調和を考える会の方々のご説明をいただき、今まで知らなかった美和地域の魅力を再発見することができました。



▲きれいな景色を見ながらのウォーキング

12/1

民生委員・児童委員の変更

宇留野坏区の民生委員・児童委員に変更がありましたので、お知らせします。

担当者	担当地区
増子 京子 ☎ 52-3877	宇留野坏区全域

任期：令和2年12月1日から令和4年11月30日

広報紙に記事を掲載しませんか？

広報常陸大宮では、「市民の方からのまちのできごと」を募集しています。皆さんがお住まいの地域のできごとについて、原稿と写真を直接お待ちいただくか、メール等でお送りください。

また希望があれば取材にうかがいますので、情報の提供をお願いします。

■問い合わせ■

政策審議室 秘書広聴課

☎ 52-1111（内線312） FAX 52-6010

メールアドレス hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

※ただし、内容が営利・宗教・政治的なものや公序良俗に反するもの等は掲載できません。また紙面の都合上、掲載が遅れる場合もありますのでご了承ください。